

当社では精密部品の生産に当たって、独自の品質保証体制を確立しています。それは、【工程間品質チェック】を行う専任の部署 (QAS) を配置していることです。このQASが、流動工程の中に入り込んで、各工程で定められた規格を満足しているかどうかを、リアルタイムに確認して、各工程にフィードバックしています。

もちろん、各加工工程において、工程流動ラベル 作業要領書・チェックシートなどによって、万全の品質保証を行っています。その上で、さらに経過時間ごとの寸法の変化や、ロット毎の精密な品質評価を行い、統計的な記録を実施しています。これらの厳しいチェックに合格したロットのみが、次工程へ流動されるのです。このような品質保証体制が、高品質の裏付けとなっています。

製品ロットの流動例 (資料作成の都合上、工程の製品はそれぞれ異なります)

